

# 平成23年度9月補正予算(案)

46億9,401万円(一般会計28億6,732万円)

(平成23年9月8日財政課)

## 震災対応、福祉・医療、台風6号の災害復旧、水の安定供給などの課題解決のための予算を編成

### 現 状

### ねらい・着眼点

### 主な事業

#### 震災対応

- ・福島第1原発事故による放射性物質の影響により、お茶などに被害
- ・津波をはじめ、東海地震等によって生じる被害への不安

#### 基幹産業である茶産業への支援と市民の生活を守る防災対策の推進

- ①静岡ブランドの信頼感の回復と安定した農業経営
- ②災害時における市民のさらなる安全性の確保

- ★お茶の放射性物質低減対策及び影響調査への助成と農協が貸し付ける災害対策資金の利子を助成(7,500万円)
- ★津波避難ビルに指定されている小・中学校校舎屋上への転落防止柵の設置と用宗漁港海岸陸閘の常時閉鎖に伴う海岸出入りのための階段設置(6,310万円)
- ★児童福祉施設の小型自家発電機購入費助成(125万円)



#### 福祉・医療

- ・増加する認知症やひとり暮らしの高齢者
- ・医師・看護師の不足

#### 高齢者支援の充実と安定的かつ質の高い医療の提供

- ①地域社会における見守り体制の構築
- ②医師・看護師の確保策の強化

- ★要援護高齢者支援マップの整備と高齢者を地域で日常的に支え合う体制づくりへの助成(1,841万円)
- ★研修用医療シミュレーション機器等の購入と看護師等修学資金貸付制度の拡充(1億140万円)



#### 災害復旧

- ・7月19・20日に発生した台風6号の豪雨及び高波による被害

#### 速やかな災害復旧事業の実施

被災した林道及び親水護岸を早期復旧し、森林資源とレクリエーションの場を確保

- ★林道災害復旧事業(5,720万円)
- ★用宗漁港西側緩傾斜護岸の修繕工事(2,300万円)



#### 水の安定供給

- ・水道水の安全・安心を求める市民ニーズの高まり
- ・3か所での水道施設管理による非効率

#### 効率的な水運用の構築と経営拠点の確立

- ①水運用の合理化・水道施設管理の効率化
- ②災害等の非常時に対応できる危機管理機能の確保

- ★水運用センターを備えた上下水道局庁舎建設のための用地取得(9億9,000万円)

